

## 平成 27 年度研究助成募集要項

一般社団法人中央味噌研究所  
理事長 赤羽 総一郎

### 1. 目的

当研究所は日本の代表的伝統食品である味噌を通して、国民食生活の向上に寄与することを目的としています。したがって本募集は、味噌醸造技術及び味噌関連研究を支援し推進するために実施します。

### 2. 研究領域

- (1) 味噌醸造技術の発展及び製造工程の改善につながる研究
- (2) 味噌の健康有意性として「味噌汁と癌予防の機構解明に関する研究」にて下記コホート研究の実証となり得る研究 (<http://miso.or.jp/knowledge/effect> 参照)

\* 「みそ汁を飲む頻度と胃がんの死亡率との関係」(1981) 平山 雄  
Nutrition and Cancer 3(4):223-33.

### 3. 応募資格

日本国内の企業、大学・短期大学及び研究機関に所属する研究者、またはそのグループ。同研究にて他の助成金を受けていないこと。

### 4. 応募方法

一般社団法人中央味噌研究所ホームページ (<http://www.miso.jp/>) より応募用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上、最近の研究論文又は報文を添えて一般社団法人中央味噌研究所 研究助成審査委員会までお送り下さい。

注意：応募書類は返却いたしません。個人情報、研究助成に関する事業連絡に使用し、助成決定者についてはその後の必要な連絡のほか、関連事業等の連絡などに使用させていただきます。

### 5. 応募期限 平成 26 年 12 月 1 日 (必着)

### 6. 助成金及び研究期間

- (1) 1 件 100 万円以内、研究の具体的内容・規模などに応じて決定されます。  
(採用予定件数 4 件程度)
- (2) 研究期間は平成 27 年 4 月 1 日より 1 カ年とします。

### 7. 選考及び決定

審査委員会にて審査・決定し、応募者に対し平成 27 年 3 月上旬までに本人宛に通知します。また一般社団法人中央味噌研究所ホームページにて公開いたします。なお、採用の理由等に関するご照会には回答いたしかねますのでご了承下さい。研究内容等に関して面談を実施する場合があります。又、権利関係等の契約をお願いする場合があります。

### 8. 研究成果の報告及び取扱い

- (1) 半年後に中間報告を経て 1 年後に研究報告書を提出し、成果報告会での発表をお願い致します。尚、報告書は中央味噌研究所研究報告へ掲載 (HP 同時掲載) させていただきます。
- (2) 成果を公表される場合は、当研究所の研究助成を受けたことを明らかにし、その内容を当研究所理事長まで連絡して下さい。

### 9. 問合せ・申込先

〒104-0033 東京都中央区新川 1 丁目 26 番 19 号  
一般社団法人中央味噌研究所 研究助成審査委員会  
Tel : 03-3551-7165 Fax : 03-3551-7168